

高齢者のための地域づくりに現在邁進中!

あなたは今日どこかに出かけましたか？誰かと顔を合わせて話をしましたか？一人暮らし高齢者の増加や、近隣住民とのつながりが希薄化していくなかで、「お互いに支え合える地域をつくっていこう！」という思いが高洲で生まれました。高齢者の困りごとや将来に向けた心配ごと解決を目指した住民主体の取組みを推進するため、市の「高齢者のための支え合いの地域づくり推進モデル地区」の指定を受けて具体的な取組みの創出に向けて協議しています。

高洲地区では地域を支える取組みの方針として2本の柱を立てました。

～高洲地区「支え合いの地域づくり」の柱～

柱1：高齢者の生活を支える手助けや外出支援をしよう！

柱2：介護予防や孤立防止のための通いの場をつくろう！



▲庭の草取りをお願いできるのは嬉しいですね😊

歳を重ねると、今まで何が、できなくなっています。日常生活の中で、こんな時、ちょっとだけ手伝つてもらえば・・・と思うことはあります。庭の草取りなど地域で支えやられませんか？ゴミ捨てや

柱1 取組み その1
日常生活のちょっとした
困りごとをお手伝い！



▲やっぱり、スーパーに行って自分の欲しいものを買いたいですね😊

この事業がスタートするときには、高洲地区社協の活動をお手伝いしてくださるボランティアを募集しています。私たちのまち高洲地区のために、空いてるお時間にできる範囲で少しお手伝いいただけませんか？



▲今、市内で流行りのロコモ体操😊

「いつまでも元気でいるために内会館で運動しなくていい」とは思はず内会館でも週一回、みんなで運動します。各町内会館で運動を中心とした通いの場を作ります。

柱2
町内会館に集合！
みんなで介護予防しましょう！

近年、高齢者の運転する自動車事故が増えていました。自分も運転免許を返納しました。けれど、ちょっとした買物や用事など、歩いて行くには遠すぎるし、大変だし、バスも無いから心配！そんなときでも大丈夫です。地域の運転ボランティアが！

柱1 取組み その2
運転免許を返納しても大丈夫！移動支援

区高齢者のための支え合いの地域づくり事業推進検討委員会」。5ヶ月が経過し、令和2年度にかけて取組みの方向性が決まりつつありますのでお知らせします。これから始まる取組みに地域の皆様のお力を少しだけお貸しいただければ幸いです。会長 岩堀 博志

号外
高洲地区社協だより

支え合いの地域づくり

始動に向けて

いくつになつても安心して暮らせるまち高洲を目指して